
東京都微生物検査情報

MONTHLY MICROBIOLOGICAL TESTS REPORT, TOKYO

第 39 卷 第 8 号
2018 年 8 月号
月 報



東京都健康安全研究センター

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

ISSN 1883-2636

～今号の話題～

東京都内の医療機関で劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者から
分離された *Streptococcus* 属菌について (2017年)

レンサ球菌感染症では、感染症法においてA群溶血性レンサ球菌咽頭炎(五類定点把握疾患;以下、咽頭炎)及び劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症全数把握対象疾患;以下、劇症型)が病原体サーベイランスの対象となっている。このうち、東京都における劇症型の届出数は2015年以降増加傾向にあり、本年も34週現在ですでに61例の届出がある。このような劇症型の増加は、全国の集計においても同様の傾向が見られている(図1)。東京都では分離株の流行状況を把握するため、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の発生届が出された際、積極的疫学調査の一環として患者から分離されたレンサ球菌株を確保し、各種の疫学解析を実施している。また劇症型に加え、咽頭炎については、病原体定点医療機関で分離された *Streptococcus pyogenes* の血清型別等の検査を実施している。

2017年に確保できた劇症型の菌株は、61株であった(表1)。これらの株について Lancefield 分類による群別を行った結果、最も多かったのはG群の25株であり、次いでA群24株、B群11株、C群1株の順であった。また、A群の菌株はすべて *S. pyogenes* であり、B群はすべて *S. agalactiae*、C群及びG群はいずれも *Streptococcus dysgalactiae* subsp. *equisimilis* であった。

S. pyogenes のT血清型では、1型(8株:33.3%)、12型及び28型(3株:12.5%)、B3264型(2株:8.3%)等であり、B3264型は2016年の19.2%²⁾に比

べて減少した。

一方、2017年に咽頭炎患者から分離された81株の *S. pyogenes* について実施したT血清型別の結果は、12型が最も多く(21株:25.9%)、次いで1型(16株:19.7%)、4型(15株:18.5%)等の順であった(表2)。咽頭炎患者由来株は2016年と比較して12型が多く分離されたが、主要3血清型(1型・4型・12型)に変化はなく、これら3血清型で分離菌株の64.1%を占めた。また、図2に示すように、2016年まで劇症型由来株では1型に次いで多く見られたB3264型は、咽頭炎由来株で13株:16.0%と増加していた。4型については、咽頭炎由来株(18.5%)に比べ、劇症型由来株は2株:8.3%に留まっており(表2)、2016年と同様の傾向²⁾であった。劇症型由来株と咽頭炎由来株との関連性はいまだ不明であるが、今後も、型別等により流行を把握・監視していくとともに、さらに詳細な異同を検討して行く必要がある。

参考文献

- 1) 東京都微生物検査情報, **37**, 総集編, 22-26, 2016
- 2) 東京都微生物検査情報, **38**, 総集編, 26-28, 2017

(病原細菌研究科 奥野ルミ)

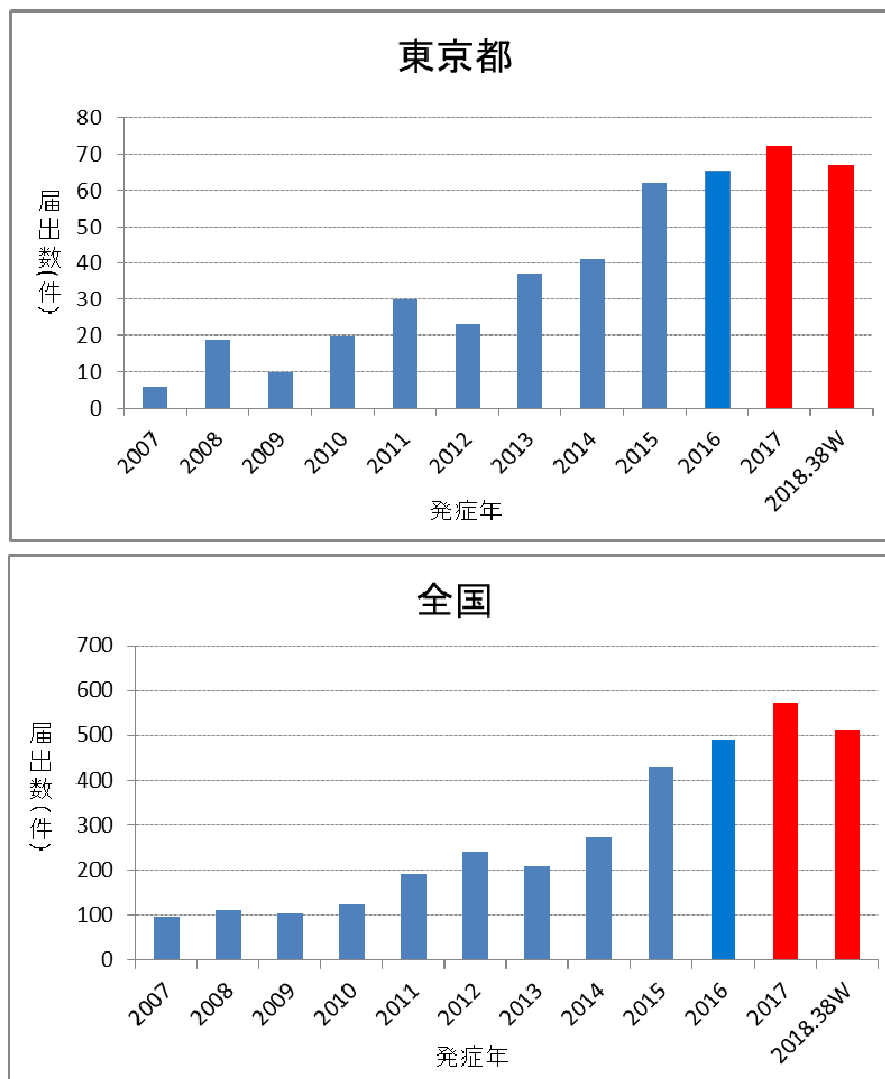


図1. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症発生届出数の年次推移

(東京都感染症週報より作成)

表1. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症患者由来株の群別及び菌種名 (2017年：東京都)

菌種名	Lancefield 分類 群別				合計
	A	B	C	G	
<i>S. pyogenes</i>	24				24
<i>S. agalactiae</i>		11			11
<i>S. dysgalactiae</i> ssp. <i>equismilis</i>			1	25	26
合計	24	11	1	25	61

表 2. 劇症型及び咽頭炎由来 A 群レンサ球菌 (*S. pyogenes*) T 血清型別 (2017 年: 東京都)

由来	血清型													合計
	1	2	3	4	6	11	12	5/27/44	14/49	25	28	B3264	型別不能	
劇症型	8		1	2	1		3		1		3	2	3	24
(%)	(33.3)		(4.2)	(8.3)	(4.2)		(12.5)		(4.2)		(12.5)	(8.3)	(12.5)	(100)
咽頭炎	16	2	2	15	1	2	21	1	1	3	2	13	2	81
(%)	(19.7)	(2.5)	(2.5)	(18.5)	(1.2)	(2.5)	(25.9)	(1.2)	(1.2)	(3.7)	(2.5)	(16.0)	(2.5)	(100)

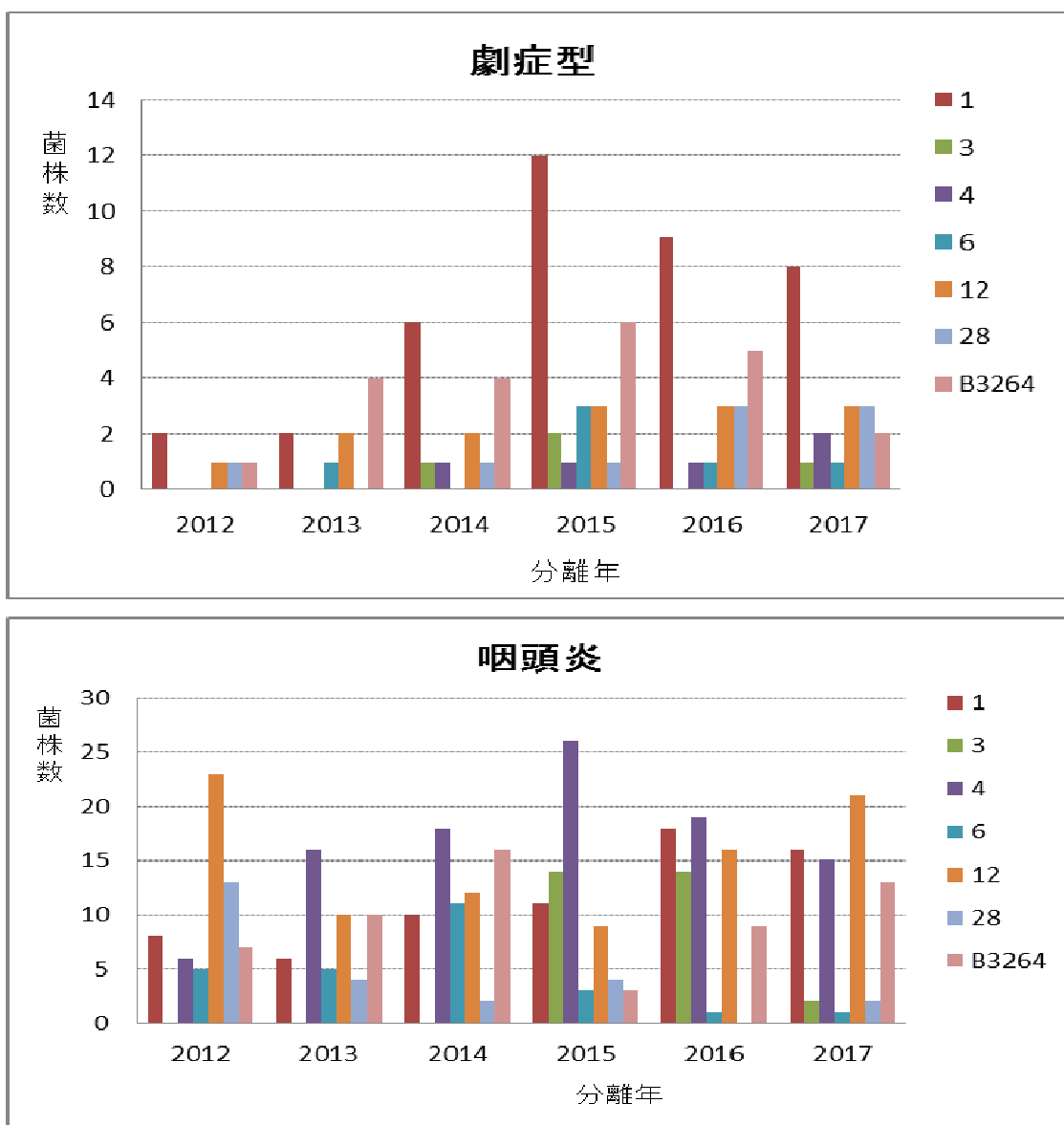


図 2. *S. pyogenes* T 血清型別分離菌株数の年次推移

表1 病原体搬入・検出状況(4種等)*

2018年8月分

機関名		コレラ菌	赤痢菌	チフス菌	パラチフス A菌	腸管出血性 大腸菌	結核菌
区	千代田区					1	
	中央区						
	港区					4	
	新宿区					6	
	文京区			1		5	
	台東区					1	
	墨田区					1	
	江東区					4	
	品川区					1	
	目黒区					5	
	大田区					15	4
	世田谷区					4	1
	渋谷区					2	
	中野区					2	
	杉並区					4	
	豊島区					7	
	北区					2	
	荒川区						
	板橋区					4	
	練馬区					3	
足立区					5		
葛飾区					2		
江戸川区					2		
市	町田市					2	
	八王子市					6	1
小 計				1		88	6
都	西多摩						
	多摩立川					1	
	南多摩					2	
	多摩府中					8	1
	多摩小平					5	
	島しょ						
小 計						16	1
合 計				1		104	7
健康安全研究センター 検出分						34	

※2016年4月より、各保健所から搬入された検体を集計することとした。

表2 検体搬入状況(全数把握対象疾患-五類)*

2018年8月分

	検体数	2018年累計
侵襲性インフルエンザ菌感染症(菌)	4	23
侵襲性髄膜炎菌感染症(菌)		4
侵襲性肺炎球菌感染症(菌)	8	101
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(菌)	10	51
播種性クリプトコックス症(菌)	1	13
合計	23	192

※2016年4月(第37巻・第4号)から追加

表3 病原微生物検出状況(食中毒関連)

2018年8月分

	病原体名	検体数	2018年累計
細菌	大腸菌		
	毒素原性		
	組織侵入性	3	3
	腸管出血性	7	19
	その他・不明	8	8
	サルモネラ		
	O4	2	15
	O7		3
	O8		2
	その他		2
	腸炎ビブリオ		
	その他のビブリオ	1	1
	プレジオモナス・シゲロイデス		3
	カンピロバクター	19	128
	黄色ブドウ球菌	5	14
A型ウエルシュ菌	43	90	
セレウス菌		1	
ウイルス	ノロウイルス(G I)	6	69
	ノロウイルス(G II)	8	640
	ノロウイルス(G I, G II)		8
	ロタウイルス		33
	サポウイルス		22
寄生虫	アニサキス	11	63
	クダア		1
合計		113	1125

表4 HIV 検査数及び陽性数

2018年8月分

	男性		女性		性別不明		合計	
	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数	検査数	陽性数
東京都南新宿検査・相談室	816	6	270	0	0	0	1,086	6
保健所等	147	4	119	0	0	0	266	4
合計	963	10	389	0	0	0	1,352	10
2018年累計	7,455	75	2,986	0	0	0	10,441	75

表5 性感染症検査数及び陽性数

2018年8月分

	梅毒検査		クラミジア遺伝子検査		淋菌遺伝子検査	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都南新宿検査・相談室	1,093	92	0	0	0	0
保健所等	151	3	138	10	46	0
合計	1,244	95	138	10	46	0
2018年累計	8,327	486	2,433	152	1,797	7

表6 定点把握疾患別病原体分離状況（ウイルス）

過去3ヶ月

定点種別	対象疾患名	検出病原体	6月	7月	8月	合計
小児科	咽頭結膜熱	アデノウイルス	2	3	1	6
	手足口病	エンテロウイルス		3	1	4
	RSウイルス感染症	RSウイルス	3	1	3	7
	ヘルパンギーナ	エンテロウイルス			4	4
		アデノウイルス	1			1
	不明発疹症	アデノウイルス	2	1		3
ライノウイルス				1	1	
インフルエンザ	インフルエンザ及び インフルエンザ様 疾患 (ILI)	インフルエンザウイルスAH1pdm09	4	2		6
		インフルエンザウイルスAH3				1
基幹	無菌性髄膜炎	エンテロウイルス			3	3

◆東京都微生物検査情報◆

2018年 9月 26日

編集・発行

東京都健康安全研究センター

〒169-0073

東京都新宿区百人町 3-24-1

TEL:03-3363-3213

FAX:03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>